

C グループ IN 江刺区
福祉系

公共施設視察状況

○ヒロノ福祉パーク江刺総合コミュニケーションセンター：平成9年4月開所。管理は社会福祉協議会があった。コミュニケーションゾーンの利用者は月平均3千人以上。又、リハビリゾーンには、身体障害者デイサービスセンター、ワークセンターわかぐさ、えさしふれあい工房が入所及び開設し、それぞれ活動を展開している。

○特別養護老人ホーム あつぶるホーム：平成18年5月開所。既にあるデイサービスだけでは限界があり、60人定員の特養の建設に踏み切る。1ユニット10人の小規模な生活スタイルが構築できる事が特徴的である。

○生きがいデイサービスセンター「ゆるっと家」：あつぶるホームと同じく、江刺農協の運営で、介護保険で自立の判定の方と日中独居の高齢者の方々が趣味、特技などを生かして楽しく一日を過ごす施設です。

行政執行状況等説明及び懇談会
行財政改革に鑑み、退職者の2割採用し、組織機構の見直しをするとき、本庁と支所の位置づけを明確にすると共に、支所の空きスペースを有効に活用して欲しい。本庁で処理出来ないものや、不効率なものは、体制を整理すべきではないか。

また、行政委員会等は、分庁の方向性も考えるべきではないか。と言うご意見がありました。

公共的団体等との懇談会
○社会福祉協議会江刺支所：生活福祉資金の返済が滞っている。

○江刺医師会：来年4月水沢医師会と合併の予定ですが、区内各診療所が継続出来るかどうか心配です。

○江刺区民生児童委員協議会：民生児童委員が合併により、330人から42人減員の予定との事ですが、中山間地は面積範囲が広いので大変です。

○江刺ボランティア協議会：介護保険生活者のケアはケアマネージャーだけでなく、近隣の方々もできる事をやって欲しい。と言われました。

○サポートセンターNPOえさし：独立行政法人等からの援助を受け、多種多様な活動を躍動的に展開している姿が感じられた。



ヒロノ福祉パーク「えさしふれあい工房」にて

D グループ IN 前沢区
産業系

公共施設等視察状況

○株式会社千田精密工業本社

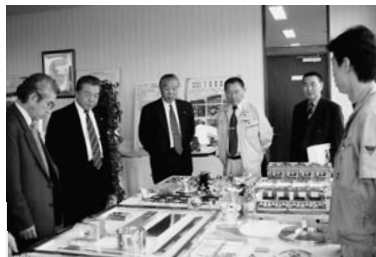
○旧国民宿舎平泉荘

○国指定史跡白鳥館遺跡

千田精密工業は半導体製造装置の部品等3つの事業を柱とし、2005年には中小企業として始めて英国T W I社とライセンス契約を締結。白鳥館遺跡は、2008年7月の世界遺産登録をめざしている。「平泉・浄土思想を基調とする文化的景観」を構成している。

行政執行状況等説明及び懇談会
街路整備事業は、当初の新市建設計画では前沢北地区区画整理区域内だけだったが、国土交通省「まちづくり交付金」を導入し、全線完工する計画となった。前沢駅東西広場整備事業は、今年度の駅前広場整備により完了する。上水道事業は、マンガンの成分が高く「黒い水騒ぎ」が耐えなかつたため、マンガン除去のための浄水場を整備中。大袋養蚕団地跡地については、農振除外を県に申請中であり、活用策として「22世紀の森構想」を具体化した「大袋恵みの森創成事業」とし、詳細検討を行っている。

公共的団体等との懇談会
前沢商工会からは、都市計画道路の整備促進や商工団体育成助成等、10項目について市に要望していることが話された。JAいわてふるさと・前沢牛協会からは、前沢牛の銘柄を尚いっそう浸透させ、確固たるブランド確立のため、新たな歴史を刻む年として活動したこと。大消費地である東京都内において「いわて前沢牛フェア」を開催し、①前沢牛の宣伝と販路拡大②前沢牛販売指定店の育成③関連機関・業者との連携④前沢牛肥育農家への支援等を行ったと話された。



千田精密工業にて、精密加工部品を視察

E グループ IN 胆沢区
建設・まちづくり系

公共施設視察状況

○胆沢ダム：胆沢ダム学習館で概要説明の後、展望台から工事状況の視察。

堤体盛土工事は500万m³/1320万mの進捗、洪水吐けのコンクリート打設工事が急ピッチで進められている。

○たんこう浄水場：たんこう浄水場工事現場は、平成20年度の早い時期の通水をめざし工事が進められている。

行政執行状況等説明及び懇談会
①胆沢ダムに関わり、国道下流迂回路の市道への移管問題、下流域工事用地の取り扱いが課題となつていことから、地権者の意向調査をしながら進めたい。

②圃場整備が進む中、生活道の舗装問題に苦慮していること、生態系に配慮しながら水路、ため池等の整備を進め、地域で管理する方向で進めている。

③公民館の地区センター化について、来年からの実施については混乱が予想され対策が必要と考えている。

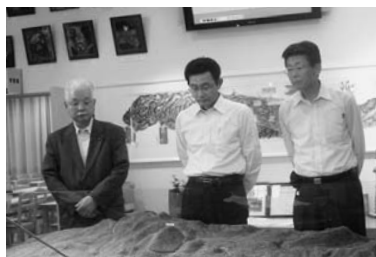
④ひめかゆ施設は、これ以上客数を増やすことは困難と思われ工夫しながら運営していきたい。

公共的団体等との懇談会
○胆沢建設業協会：ダムと浄水場以外の工事がなく非常に厳しい。市には統一的要望事項を提出している。汲み取っていただきたい。

○胆沢区水道工事業協会：西南部の未給水地区の工事が終了する水道に関わる工事がなくなるので、お互い協力できるような多くの工事の導入を願いたい。業者の格付けについて、業界の意見も参考にしたい。

○エコスタディいさわ：行政の協力がないと活動できない。市あるいは区の活動として考えていた。いただきたい。

○エコワクいさわ水の郷：ブナの植林を続けていながら、苗代だけで助成金がなくなる。10月上旬に見に来ていただきたい。



胆沢ダム学習館にて